

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2018年6月22日

【事業年度】 第11期（自 2015年4月1日 至 2016年3月31日）

【会社名】 株式会社三菱ケミカルホールディングス

【英訳名】 Mitsubishi Chemical Holdings Corporation

【代表者の役職氏名】 代表執行役 越 智 仁
執行役社長

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

【電話番号】 (03)6748-7115

【事務連絡者氏名】 経営管理室 小 森 肇
グループマネジャー

法務室 藤 田 浩 司
グループマネジャー

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

【電話番号】 (03)6748-7115

【事務連絡者氏名】 経営管理室 小 森 肇
グループマネジャー

法務室 藤 田 浩 司
グループマネジャー

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2016年6月24日に提出いたしました第11期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

4 【関係会社の状況】

（訂正前）

（前略）

（注）1 三菱化学㈱、田辺三菱製薬㈱、三菱樹脂㈱、三菱レイヨン㈱、大陽日酸㈱、バーベイタム社（イギリス）、高新PETFILM投資㈱、日本化成㈱、日本合成化学工業㈱、エムシー・ペット・フィルム・インドネシア社、ニッポンゴウセイユーカー社、ノルテックス社、三菱樹脂聚**膜**（蘇州）社、MTPCホールディングス・カナダ社、メディカゴ社、ウェルファイド・インターナショナル社、関西熱化学㈱、寧波PTA投資㈱、エムシーシー・ピーティーイー・インドネシア社、大陽日本酸素ホールディングス・シンガポール社、TNSC（オーストラリア）社、寧波三菱化学社、ベトナム・ジャパン・ガス社、マチソン・トライガス社、三菱化学インドネシア社、日本ポリエチレン㈱、日本ポリプロ㈱、エムアールシー・グループ・ホールディングス（ユーカー）社、惠州惠菱化成社、タイ・エムエムエー社、三菱麗陽高分子材料（南通）社、三菱レイヨン・ルーサイト・グループ社、ルーサイト・インターナショナル・シンガポール社、ルーサイト・インターナショナル・シンガポール・ホールディングス社、ルーサイト・インターナショナル・パートナーコ1社、ルーサイト・インターナショナル・パートナーコ2社、ルーサイト・インターナショナル・ホールドコ社（イギリス）及びルーサイト・インターナショナル・ユーエス・インベストメント社は、特定子会社に該当しております。

（後略）

（訂正後）

（前略）

（注）1 三菱化学㈱、田辺三菱製薬㈱、三菱樹脂㈱、三菱レイヨン㈱、大陽日酸㈱、バーベイタム社（イギリス）、高新PETFILM投資㈱、日本化成㈱、日本合成化学工業㈱、エムシー・ペット・フィルム・インドネシア社、ニッポンゴウセイユーカー社、ノルテックス社、三菱樹脂聚**膜**（蘇州）社、アルファ・テラピウティク社、MTPCホールディングス・カナダ社、メディカゴ社、ウェルファイド・インターナショナル社、関西熱化学㈱、寧波PTA投資㈱、エムシーシー・ピーティーイー・インドネシア社、大陽日酸（中国）投資社、大陽日本酸素ホールディングス・シンガポール社、TNSC（オーストラリア）社、寧波三菱化学社、ベトナム・ジャパン・ガス社、マチソン・トライガス社、三菱化学インドネシア社、日本ポリエチレン㈱、日本ポリプロ㈱、エムアールシー・グループ・ホールディングス（ユーカー）社、惠州惠菱化成社、タイ・エムエムエー社、三菱麗陽高分子材料（南通）社、三菱レイヨン・ルーサイト・グループ社、ルーサイト・インターナショナル・シンガポール社、ルーサイト・インターナショナル・シンガポール・ホールディングス社、ルーサイト・インターナショナル（チャイナ）ケミカル・インダストリー社、ルーサイト・インターナショナル・パートナーコ1社、ルーサイト・インターナショナル・パートナーコ2社、ルーサイト・インターナショナル・ホールドコ社（イギリス）及びルーサイト・インターナショナル・ユーエス・インベストメント社は、特定子会社に該当しております。

（後略）